THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻　第十五號

毎週金曜日發行

[illegible]月七日發行

大正四年十一月四日 第三種郵便物認可

婦人週報

本號目次

一病める社會……………小橋三四子

□時事週評……………

□一人一評――野口幽香子……………

□時勢に後れぬ用意……………

▽仕事を見出せ……………鳩山春子

▽實際に當れ……………麻生正藏

▽忙中の修行……………田中芳子

□名士と其母(五)森鷗外博士……………

□健氣なる内藤子爵令孃……………

□今年の卒業生と就職口……………

□英國への一人旅(終)……………白菊女

□短歌くれなゐ……………安中花子

□リウマチの療法……………けい子

□髮の毛の手入れ……………遠藤はつ子

□食物の三變遷……………尾崎法相

□今週の惣菜……………櫻井ちか子

□世界史お伽譚「金毛の盾」……………瀨田斬雲

□プルータスの妻……………翠子

□京のたび……………黒崎えつ子

□小說「何處へゆく」……………松本雲舟

□時事……女學校だより……個人消息……編輯室より……

定價一部四錢五厘　郵送料五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

四月の三越

一日より 第卅一回 新柄陳列會【十五日迄】

和田英作氏筆油繪 富士山と薔薇展覧會【十五日迄】

寄裂見切反物大賣出し【廿五日迄】

五日より 五月人形陳列會

十日より 洋傘陳列會

廿日より 懸賞裾模様圖案陳列

日本書道會主催 第五回書道會展覧會【廿六日迄】

■東京駿河町■

三越呉服店

日本少年寮々生募集

青年部数名

少年部数名

幼年部数名

右募集ス

規則書御入用ノ方ニハ御申越次第御送附申上候

東京市小石川區雑司ケ谷町百十五番地

日本少年寮

●呉服物なんでも

△問屋より直接取次故必廉價△市内は御報知次第持参地方は御年頃と品物とお知らせ頂き御送附致します

左記に移居致しました相變らずお引立を願ひます

東京下谷區仲徒士町一ノ五五

齋藤ふく子

産婆看護婦志願者募集

産婆六ヶ月卒業看護婦五ヶ月卒業規則書要貳錢

東京神田小川町

中央産婆看護婦速成學校

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

病める社會

□今假りに社會の中堅と云はるゝ千人の相當教育ある婦人を家庭の内に尋ねて、其の狀態を見れば、其の一割即ち百人位は心身共に健全で、日々新らたなる進歩向上の生活を營んで居りませうが、殘る九割即ち九百人の半は育兒や交際に忙しくて、新聞一つ讀む暇は無いとて、實は生活の安易に眠り、求むる心を全く失つた者となり、殘る半數は生活に汲々として、如何にして今日の生計を立てやうか如何にして債鬼を逃れやうかとの辛勞に瘠せて居るものでありませう。

□

この婦人の生活は其の家庭を代表して居るものと見て差支へありませぬ。かやうに多くの人々の生活は不安定であり、其の智識精神生活の枯涸して居るのを見れば、現今の社會は決して健全とは申されませぬ。否可成り重い病氣に罹つて居るものと見なければなりませぬ。しかもその病氣は一種の傳染性を帶びたもので、新らたに校門を辭して、意氣天をも突かん斗りの若き男女をも、暫らくにして同じ病菌の下に惱まして終ひます。これは確かに結核病菌よりも恐ろしい國家の大敵でございます。

□

「毒を以て毒を制せよ」と云ふ諺に倣ふのではありませぬが、これは從來の日本人の生活が、餘り容易であつた爲めに罹つた病弊で、今一層生活難が肉薄して參つたら、却つて健全になるものではありますまいか。少し財政が豐かなれば、心身共に眠つて終うといふ其の人は、一朝收入の道が杜絶えた曉は、債鬼に責められながらも餓死する人々で、兩者居所を異にしても、實は同一の病源を有するものであります。即ち生活に對して深き考へもなく、「どうにかなるだらう」位の漫然たる考へを以て、人生の徑路を辿り初めた人々であります。而してその心底を叩いて見れば、窮境に陷つた折には、助けて貰う親もあれば、親戚、知己、朋友もあり、偶然の天運もあるといふ大なる依賴心があるのであります。この依賴心は生存競爭の更らに劇しい歐米の人々は親子の間にすら早く既に捨てゝ終つて居ります。

□

「汝等の先祖にアブラハムありと云ふ事勿れ」と、猶太の聖者は戒められましたアブラハムの偉大な功績や強い信仰に依賴して、これを常住心の矜りとしても、自分自身が覺醒しなければ救はるゝものでは無いと同じく、私共も親の地位や財產、夫の名譽手腕に賴り、これを唯一の盾としても、わが身の眞價は一分も增しは致しませぬ。たとへ人からは幸福安固の生活に見えても、かやうな人の生涯は恰も東から西に運ばるゝ一個の荷物と同じく、明日は如何なる里に移さるゝか解らぬ不安極まるものであります。

□

富岳に攀づる人々は、六根清淨を絶えず口にして、一歩宛草鞋を踏みしめて行きます。人生を亘る者の用意も正にかく

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ありたいと存じます。一朝空虛な心を以て歩みを移せば、千仭の谷に陷らぬとも限りませぬ。而して生活難は愈よその道を險阻にして、到底人と手を連ねて登り得るに堪へぬほど、極めて道巾の狹いものにして終ひました。婦人も同じくこの道の旅行者であります。盲目に度つて來た時代は知らず、醒めて己のが立場を見れば、どうしてうか〳〵として居られませう。「智惠を增せば憂ひを增す。」さりながらその憂ひは醉生夢死を厭ふ者の、當然に遇ふべき關門で、この難所を越えなければ、花咲き鳥歌ふ境には遊ばれませぬ。

□

卒業式を終へて、社會の首途に向はうとする人々が、世に溺沒する病弊を知つて、これを豫防する參考にもならば幸と、本號は特に「時勢に後れぬ用意」につき、諸先輩の經驗から生れた注意を掲げました。そして一人でも多く健全な生涯を送り得るものがあれば、その人の喜びはもとより國家社會に對しての上なき忠勤であります。(三四子)

時事週評

二

▲**二千五百年祭** 今年の神武天皇祭は二千五百年に相當するので、兩陛下畝傍山に御親祭あそばされたのは、いかにも尊く存ぜられます。二千五百年は考へて見れば古い事です。年數を考へると日本國民は老國であるが、世界の舞臺に立つて、まだ一つの年號を送つたゞけなので、潑溂たる若々しさを持つてゐることはいかにも目出たい事です。殊に萬世一系といふ事は、萬世に亘る日本國民の誇りと申されねばなりません又歷史上叛逆者の尠ないことを見ましても、日本國民は初めから善良なる人種であつたと思はれます。あまり善良なるがために、深遠な哲理などは、日本國民の間に生じませんでした。これ一つには風土の和靜なるに原因する事と思はれます。二千五百年の神武天皇祭を迎へました今日わが國民性についてもつと深く研究する人の出でんことを望みます。

▲**米國兩黨合同** 例のルーズヴエルト氏は先日ルート氏と會見して、共和進歩の兩黨合同說を持ちかけたさうです。米國には元來共和民主の二黨があつただけでしたが、ルーズヴエルト氏が米國の不文法を破つて、三度大統領たらんがために、共和を脫して進歩黨といふ自分の黨派を作つたのでした。共和黨がかやうに二つにその勢力を割いた爲めに、今まで大統領選擧に打勝つた事のなかつた民主黨が勝利を占めて、現大統領ウイルソンが當選しました。ルーズヴエルトはその三度大統領たらんとする野心を今もつて棄てずに、今回も候補者に打つて出るために、進歩共和兩黨の合同復舊を計つてゐるのです。けれどもルーズヴエルトを大統領候補に出すために共和進歩兩黨の合同がさう容易く行はれるかどうかは疑問です。それに就てルーエヴエルトは善い理由を發見してゐます。即ち現在の歐洲戰爭を調停するのは米國の任務である。然るに現大統領ウイルソンはなにもしてゐない。若し乃公が大統領になれば、先きに日露兩國の調停者となつた腕前を再び發揮して、歐洲戰爭を止めて見せるといふのです。米國が聯合軍にも獨逸にも凡ての輸出品を禁止したなら、敵味方共困つてしまうので、戰爭を止める力は或る程度まで米國が持つてゐるといつて宜ろしい。けれども輸出品の禁止といふのは到底言ふべくして行はれぬ事であるし、又獨逸歸化人の多數を占めてゐる米國では中々困難な事でありませう。兎に角今年の大統領選擧に於てルーズヴエルトの進退は見物です。

▲**校長留任運動** 大阪府夕陽丘高等女學校では校長伊賀駒吉郎氏が辭表を提出したに對し、卒業生生徒一同その留任運動に熱中してゐるさうです。伊賀校長の辭職理由にどういふわけかは知りませんが、かくまで愛慕される氏は教育者として誠に光榮の至りと思はれます。婦人雜誌などに出る氏の意見を見ても教育者間に一頭地を拔いた明晰な頭腦を持つてゐられる人と思はれます。記者も亦同校卒業生と同じく氏の留任を希望します。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

(一)(人)(一)(評)

野口幽香子

▲安井哲子さんと野口幽香子さんは明治廿三年の女子高等師範の出身で、同校卒業生の双璧といはれてゐる」哲子さんが光彩陸離たる純金たるに反して、幽香子さんは光消しのかゝつた純金である。その生涯は嘗て世間の口の端に上らぬほど地味である。これ哲子さんが幾度かその位置を變せねばならぬほど轗軻不遇であつたに對して、幽香子さんが廿何年一日の如く學習院の教鞭を執り、下田歌子さんの下にも平然として其の位置を保つことが出來た所以であらう。

▲學習院の幼稚園の在る四谷仲町の崖の下は、鮫橋の貧民窟である。崖の上は華族の坊ちやん孃ちやんの學びの窓であり、崖の下は貧しい餓鬼共の集合所である對照が中々に面白い。更らに面白いのは、この崖の上と下に兩足を踏まへてゐる婦人のある事である。それは取も直さず野口幽香子さんだ。幽香子さんは學習院幼稚園の主事であると同時に二葉幼稚園の園主である。華族の坊ちやん孃ちやんを取扱つて、その深窓に育ちて、侍女に送られ、俥に迎へられて、世の荒波をも知らぬ其の幸福な生活を見るにつけ、衣る者もなく食ふ者もなく、街にごろごろしてゐる貧民の兒に對する同情が湧然と生じて、遂に二葉幼稚園を創立するの志を起されたのであつた。爾來二十餘年二葉幼稚園は幽香子さんの犠牲的精神に花が咲いて、今日の盛大を來したのだといふ。光消しの幽香子さんが世人の氣がつかぬ間に、女の獨力でこれだけの事業を成就したといふのは餘程意義のある事である。

▲幽香子さんは天にも地にも一人しかない工學博士の弟さんを此頃失はれた。暫らく病床にあられた弟さんの回復を熱心に祈つた幽香子さんの祈願も無駄であつた。このために非常に精神上の打擊を受けられたらしい。だが、御當人はほんとうに誠の信仰に入ることが出來たのは、弟さんが病氣になつてからだと言つてゐられるさうだ。基督敎を信じて既に久しいことだが、眞に堅見の心を以て神により頼むことが出來るやうになつたのはこの數年來であるとの幽香子さんの告白を聽いて、其の進んで止まざる靈性の發達を賞嘆せざるをえない。

▲幽香子さんはいかにも柔和な情緒を心に貯ふる人である。多分獨身で一生を送られるであらうが、若し家庭の主婦となられたら、必らず良妻賢母の模型と仰がれる事と想はれる。華族と貧民と兩方の子女がお母さんに對する以上の愛情を以て幽香子さんに縋りつくのは誠に尤もな次第である。

▲幽香子さんは古い女である。別に新らしい婦人などの思想に注意してゐられるとも見えない。けれども若し玆に世間の習慣を破つて、普通の道德にはづれた事をした男女があるとすれば、その行動の至細を吟味して、頭からこれを批難攻擊せず、その裡から是認すべきある物を見出してやる事の出來る理解力と同情心を持つてゐられる婦人である。かゝる理解力と同情心は思想の新舊を超越したものであらう。(くも)

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時勢に後れぬ用意

學校卒業後の婦人の生活
心掛け一つで生涯進める

仕事を見出せ

鳩山春子

△自分の仕事を作ること

學生時代には、相當に進んだ考へを以つて居たものが、卒業して暫くすると、凡ての點に於て、遲れ勝ちになると云ふのは、學校を止めると同時に、智識の方にも修養の方にも、餘りに心を勞さなくなりますから、從つて社會の事にも迂く、段々に遲れて終ふやうになるのだと思ひます。ですから私は出來る丈け仕事を持つ事、即ち社會に立つて働かなくても、家庭の仕事を仕て居る間に、其の仕事から色々な經驗も得られ、新らしい工夫も考へ出せますし、又知らず識らずの間に、それに就ての智識も得る事が出來ますから、卒業後家庭にあつても、自分の仕事として、家庭の仕事の一部分を分擔するといふ事が、社會と共に進んで行く事の出來る一の方法だと思ひます。

△家庭教師の代りに

私は自分が好んで居たからでもありませうが、一方鳩山から常に新智識を注入され、日本の書物は、澤山見る事は出來ませんでしたが、西洋の書物は多少見ましたもので、幾分新らしい事も教へられました。又疑問のある所は鳩山に質問して解釋を求めました。そして二人の息子に家庭教師と云ふものを附けず、自分が二人の教師となつて、中學四年頃迄數學、英語、漢文の三科目を教へ、女子職業學校には國語を教へましたから、自然と下調べも必要となり、その爲めに自分の智識も勝つて來て、家族のものとの智識の懸隔も少なくなつたのだらうと思ひます。鳩山や息子等が、私に、あまり智識に隔りが出來ると、お話しが面白く無くなるから、遲れないやうにと、よく申しました爲め、暇があれば經濟、政治等の專門學をも見て、夫の仕事をも知りまた話し相手にもならうと勉め、又小説等を讀んでは文藝趣味を養ひました。又母は頻りに裁縫の樣な、家庭的の仕事を進めて與れましたもので、この方面にも人一倍の興味を覺える事が出來ました。

四

△近頃見た英國の書物に

初めから、非常に好んでやる仕事でなくても、勉めてして居る中に興味も出來、その爲めに啓發される事が澤山あります。近頃見ました英國の書物に、學校卒業後は家庭の仕事をさせるがい丶、それには今迄下女を使つて居た家ならばそれを止めて娘を使ひ、下女に拂つた給金を娘に與へ、それで娘は實際の事も覺える傍ら自分に必要な物を求める丈けのお金を儲けるがよいと云ふやうな事がありました。これを其のま丶日本に試みる事は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

如何かと思ひますが、而し何でも知つて居ると云ふ事は必要ですから、食事の事でも、物價の事でも、一通りは心得て置き度いと思ひます。又母親等は自分の行く所へ娘も同道して、社交と云ふ事も教へ、家庭にあつても、社會に出ても役に立つものとなるやうに、導いてやる事が肝要です。斯うして、廣く物を見、人格を傷けない範圍に於て、社會的になるといふ事が必要だと存じます。

實際に當れ

日本女子大學校學監　麻生正藏

△日本の家庭の墮刀

西洋でも婦人は「四壁の内に居る」と申して、餘り出まはるのを喜ばれぬ風がありますが、然し東洋諸國とは全然趣を異にして、夫妻は出來る丈け一緒に訪問もすれば、會合にも出で、旅行もすると云つた風です。婦人が家庭に入つて後も時勢に後れぬ樣にするには、どうしてももつと外界に接する機會を多く作ることが必要であると思ひますが、日本等では墮力で出られる境遇にある者も、なほ無精に過す場合が多いと思はれます。

△かくして興味を失ふ

都會ならば近來は婦人の爲めにも諸種の講演會が開かれて居りますから、心掛け一つで學んで行かれるのであります。會に出席すれば直接に講義を聞き、或は人に接して、讀書よりも刺戟される事が多く知見を弘むる事が多からうと思はれます。さういふ便宜の無い田舍ならば、やはり書物によつて開發される事が多いのですから、無い暇を作つても讀書を忘れないやうにしたい。然るに都會の者は何時でも名士の説は伺へる等と云つて二年三年を過し、遂には全く興味を失つて終ひ、地方の者も亦書物を取寄せる事も面倒であるし、暇も無しとて、いつか時勢に後れて終うと云ふ傾きがあります。

△巡回文庫の機關

地方の家庭にあつて書物を手に入れ難い處には、これから巡回文庫といふやうな機關が開かれたらよいと思ひますが、まださういふ機關は何處にも見當らぬやうです。巡回文庫ならば、座つて居つても新刊書を手にする事も出來、日限があるので、何時でも讀めると抛げやつて置くこともなく、且つ大した費用をかけすに、讀書する事も出來ませう。かゝる方法が速やかに設けられる事を希望致します。

△特志な働らき手

今一つは生活の爲めに職業を執る婦人以外に、生活に差支へのない婦人も何か社會事業に特志な働らき手となつたら、必ず必要に應じて進歩して參ると思ひます。歐米には上流や富豪の夫人令孃が、給料を取らずに所謂特志何々といふ職に就いて、眞面目に熱心に謙遜に働らいて居る人々が多うございます。これ等は人の爲めに働らくといふ愉快を覺えると同時に、社會に接して大なる刺戟を受け、進まずには居られなくなるに違ひありません。日本に於ても生活に差支へない婦人が、もつと貧民の間に母の會を催すとか、工女の修養を助くるとかいふ必要な事業に携つて行つたら、其の研究、修養は空漠たるものとならずに、わが生命となつて、智識も品性も必ず高まつて行きませうと思ひます。

五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

忙中の修行

工學博士夫人 田中芳子

夫人は三男一女の四人のお子様を育てながら、各種の講演會には努めて出席もされ、また新刊の書物も怠らずに繙いて居られます。お子様方の小さい間は一人の女中を使はれましたが、昨今は女中廢止を實行されて居られます。そして益々勉強を續けられて居られます。

△かうして時間を作る

子供の幼い間は、隨分母親に暇を作り難いものですが、然し私は萬事を規則的に斷行致しましたので、乳呑兒のある間にも書物や新聞雜誌を讀む暇の無いなどと申すことはございませんでした。先づ第一哺乳の時間を定めましたので、便通等も大方は外さずに致させました爲め、襁褓も餘り汚さずに過しました。それで長男の襁褓を末男迄使つて、まだ奇麗になつて居ります。睡眠も時間がくれば獨りで寢ませました。これを手始めに成長するに從つて自分の事は自分でさせるといふ習慣をつけました。

△始終の學問

かやうにして參ると存外乳呑兒があつても、時間のゆとりはあるものです。その暇にはせつせと讀書を致しました。朝新聞を讀むにも、解らぬ所から一面から相場の面迄目を通して、不審の點は夫に聞いたり、人様に教へて頂いたりして、次第に讀み馴れて參りました。また夫の仕事も初めは手足纏ひになるかも知れませんが、出來る丈け手傳はして貰ひ、その間に術語も覺え、趣味が養つて行き、專門のお話も聞いて解る丈けにはなりたいと心掛けました。それ故婦人の爲めに開かれた講演會はもとより、專門に渡つた會合にも、夫が差支へないと申すものには出來る丈け出席致しますが、男子の中にぽつんと私一人丈けの事もございます。この頃では夫が差支へのあつて參れぬ折には「私が聞いて來て差上げませう」なんぞと申して、出て參ります。

△私を絶えず刺戟するもの

私が時勢に後れたくないと頻りに考へますのは、小さい時周圍の狀態が、私をして「頭が古くなつては自分の不幸許りでなく、人に非常に迷惑をかける、自分はどうかして死ぬる迄進んで參りたい」と考へさせるやうに致しましたので、その考へが始終私を勵ますのです。も一つは幼少い折、事につけては語り聞かされた祖先の話。それは皆生命がけで初めて機關車を作つたり、電氣を架けたりしたといふ事を、子供心にも大層立派な事に思ひ、私もどうか生命がけで事に當りたいと始終考へて居りました事が、またいつも役に立ちます。それで私も子供達に折があると祖先の偉かつた話を聞かせて、一生懸命の心を起させるやうにして居ります。

△女學校卒業當時

十數年前第一高等女學校を卒業しました當時、もつと高等の教育を受けたいにも其の頃は高等師範の外ございませんでしたから、餘儀なく思ひ止りましたが、忘れも致しませぬ三輪田先生の處にお禮に參る序に、「今後どうしたら時勢に後れずに參れませうか」と伺ふと、先生は「敎育會と女學會に入つて其の講義錄を讀め」と仰つたので、早速それに入會して、忠實に勉強しました。今日は其の頃と違つて、婦人の進む機關も多くなつて參りましたのは、何より喜ばしい事でございます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

名士と其の母（五）

鷗外 森林太郎博士

□

陸軍々醫總監醫學博士文學博士森林太郎氏の母堂みね子の君には、過る彌生の末八日、七十一歲を一期として、長の旅路につかれました。鷗外博士から、亡き母堂の事どもを伺はんと、駒込千駄木町の御邸を訪れたのは去る二日の朝、香煙縷々たる新築の四疊半、亡き人の靈に捧げられし供物や造花、明滅する燈明の影に安置された其人の面影を生けるが如くに偲ばれる御寫眞などを眺めてゐるうちに、博士の御子息於菟醫學士が見えて「父は手放せぬ用事をして居りますので私が代りまして！」と對坐された。

□

「祖母は氣の勝つた人でした。祖父靜雄は島根の亀井藩の藩醫で、維新後明治五年一家上京して千住に開業醫をいたして居りました。まだ父（鷗外博士）が小さかつた頃には、祖母が夜々中四書五經の下調べをしては、父に敎へたと云ふ事を聽いて居ります。父は祖母が十六歲の時に生れたのですが、其後獨逸留學の時代や戰爭の時、小倉師團勤めの時を除くの外は、祖母の死する迄共に暮して居りましたので、お互に交渉は深かつた樣に思ひます。

□

「祖母は餘り學問はありませんでしたが、若い時分から和文を讀んで、文學的趣味は祖父よりも多く有つてゐた樣です。新らしい文學なども年寄りに似ず好きでしたから、父の書くものは大抵讀んで居りましたし、芝居も大好きで壯健な時分には月に一度位は缺かさず見に行きました。文學も低級なるのは好みませんでした。晩年は閑暇が多かつたので旅行を爲し、京都の叔父（博士の弟潤三郎氏）の處へは屢々行きました。

「昨年暮から病氣にかゝり床につきましたが、日頃から普請が好きでありましたから、父は祖母の爲めに、小さい此座敷を新築しました」と於菟氏は、未だ木の香の新らしい四疊半を見廻される「祖母も大喜びで此室に移り、二週間ばかりして死するまで、滿足げに見えました。それで告別式も此室で擧げました。戒名の如きも父が撰び父の自筆で書いたのです、」と指す佛壇を見れば「現山院峰雲谿水大姉」と書かれた位碑は、凡僧の及ばぬ見事な筆でありました。

□

「祖母の父伯仙が江戸勤めから國へかへる途次、近江國土山で歿し其の墓が土山にありますので、祖母も其處を永遠のすまゐと定めました」と語り終られて、佐々木信綱博士から贈られた弔歌を示されました。それは「めざまし草時代を偲びて」と題した左の一首でありました。

さよふけていとまうしてかへるとき
いつもおきゐておくりたまひき

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

健氣なる內藤子爵令孃

上流覺醒の爲女子大學に入學 伏見姫宮のうつくしき御感化

過る四日日本女子大學校に行はれた英文科の入學試驗に、學習院女學部出身の內藤子爵の姫八重子君(十八才)が赴かれた事は、誠に一異彩でありました。記者が戶塚村の同邸に八重子君を訪づれましたのは、丁度その日の午後でございました。紫地矢絣の糸織のお召にカシミヤの蝦茶の袴をキリヽと着けて快く記者をお迎へ下さいまして、やがて「此方へ」と御案內下すつたのは、奧まつた二階の御座敷、二間の床には燃ゆるやうな緋毛氈を敷き結めた雛段から、美しい內裏樣が大花瓶に活けられた緋桃白桃を見下ろして居られました。『三月は丁度試驗に當りますので、例年この頃に雛祭りを致します。明日は十人斗り私のお客樣をお招待申さうと存じて居ります』と語られます。

□

「私が英文科に入學を志願するに就ては、隨分反對もございました」と記者のお尋ねにはき〱した調子でお話を進められるのでした。「何しろ學習院の課程が專門學校に入るやうには敎授されて無いからと申さるゝのが、反對の重な事でございましたけれど私の級は伏見姫宮を始め、皆樣が、眠つて居つてはならない、上流から覺醒して、何か世のお役に立たなければならぬと申すので、私の決心をお聞きになり「どこ迄もお遣り遊ばせ」と勵まして下さいました。私とても浮々した心で高等敎育を思ひ立つたのではございません。當家に只一人子として生れました私は、家に對しても重い責任もございますれば、また常に中流上流社會の方々と計り學問して居りましては、上流社會の覺醒を希つて居りながら、中流の方々の勉强振りや智識の程度に勵まして頂く折りもございませんと存じます。その上私は英文と西洋史を好みましたので、普通學を修めました上は、自分の趣味の深い學課を專攻して、個性を發揮して參りたいとの願ひもございます。殊に昨今のやうな歐洲大戰亂を見て、今後の日本の地位などを考へますと、ぢつとしては居られません。世界的な國民になるには、もつと上流婦人が西洋のお方々とも自由に御交際して、お互ひに理解して參らねばなるまいと存じます。」

□

「かやうな考へになつた動機でございますか。それは書物から受けた恩惠が多分でございます。然し私の級の伏見姫宮樣は、誠に精神的なお方で、いつも先達となつて皆を醒して下さいました。いつか皆に向つて姫宮は「人間は何の爲めに生れて來たか」とお尋ねになりました。皆で論じ合つた末は、人格を磨いて、どんな小さい事にも最善を盡す、それがまた人生の最善な事であると申すことに一致しました。私共に煩悶がありますと、宮樣は「かうなされ」とお懇ろなお手紙を下されたり、またこの書物を讀むやうにと、精神的の書物をお貸し下さいます。」

話は讀々さして盡きませぬ。ぱつとお座敷の花電燈の輝き初めましたのに驚いてお暇を告げやうとすると「婦人週報は初號から拜見致して居りますが、多方面でありながら、精神的の深い流れが一貫して居りますので、私は心からの愛讀致して居ります。どうぞしつかり遊ばして下さい」と勵まされるのでした。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今年の卒業生と就職口

需要の多い家事科裁縫科　有資格者が次第に行亘る

△女子高等師範學校

今春の卒業生は文科一部（國漢歴史）が二十四名で其内既に就任したもの及び交渉の纏りかけてゐるものが十八名程あるから、五六名は殘つてゐる譯で同二部（國、漢、地理）の方は十一名の内八名就職口が定つてゐます。理科一部（數學、物、化）は十九人の卒業生中十三四人は就職し、同二部（數學、博物）は十九人のうち半分位殘つて居て、一番成績が惡い科です。技藝科一部（家事、裁縫）の二十四名、二部（家事、圖畵、手工）の十一名は既に全部就職口が定つて、まだ需要の半分を充たし得たに過ぎないと云ふ盛況です。給料は以上何れも三十五圓位であります。最後に養成所の家事科委托生は四十四人卒業したがこれも全部三十圓位の給料で飛ぶ様に就職口が定つて終つたと云ふ事です。

△日本女子大學校

今回の卒業生は家政學部三十五名、英文科七名、教育學部家政科一部十四名、同二部三十四名合計九十名でありますが、家政科などは殆んど就職を希望しませんし、英文科も同じ事ですが本年は唯一人九州の方へ教員として赴いたものがありました。教育學部を通じて地方の高女教員に就職したもの約二十名で其餘は凡て家庭の人となる筈だと云ふ事です。就職者の俸給は二十七八圓から三十五圓止りです。昨年などに比べて別段大した相違はないと申します。

△靑山女學院

專門部に屬すべき卒業生廿二名中、英文專門科八名、從來女子靑山手藝學校と稱したるものを合せて手藝科となしたるものゝ中裁縫專習科二名、刺繡科一名、普通科十二名を出しました。昨年の卒業生は、それ〴〵奉職して居るが、今年は未だ確定したるものはないとの事です。同校の特色とする英文專門科の奉職口は地方に多く、俸給は三十圓以上との事です。特に成績優良のものは同校教員として俸給二十圓位を與へるとの事です。

△共立女子職業學校

高等師範科卒業生四十七名中十一名は文部省の委托生です。家の都合で就職を拒んだ人が二人あつただけで他は全部就職濟みになつてゐるさうです。委托生はすべて月給三十圓で、本科生は三十圓以上三十五圓位で就職したとの事ですが、同校の大久保幹事は「餘り遠隔の地へ行くものがないのと、成可く郷里に近い所に就職したいと云ふ希望があるので從來程都合よく奉職する譯にはゆかない樣です。大體から見て未だ需要の方が多いのでありますが、昨年から見ると減じて來た樣に思ひます。これは有資格の教員がだんだん地方に行渡つて來た事を語るものではないかと考へます」と語られました。

△東京裁縫女學校

同校の高等師範科本年度卒業生は三十四名で、内十名は文部省の委托生でありましたから夫等は總て當局の方で任命され、殘りの二十四名のうち三四名、就職地と希望が會はないので未濟の人をのぞくと全部、正月二月頃から口が定つてゐたと云ふ事。これは何れも三十圓乃至三十五圓の給料ださうです。高等小學卒業後三年で卒業する別科卒業生が七名、二十五圓で全部就職し、うち一人大阪へ行つた人は三十圓取つたと云ふ。高等小學卒業後二年で卒業する普通科は六十名の卒業生を出したが、自分で就職したものは別として學校が世話した丈でも十五名程ある、此科卒業生は月給二十圓位ださうです。

△女子美術學校

高等科及高等師範科全卒業生七十八名、内裁縫科、刺繡科が最も人數が多く、從つて卒業後の就職口も澤山あります。圖畫科は需要が割合に澤山ありますが在學生少なく、其の上卒業後專門に研究する者が多い爲め、全部の要求を充たす事が出來ない樣な事が屢々あるとの事。俸給は二十圓乃至三十圓ださうです。

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

英國への一人旅（四）

白菊女

□日本水夫の母に逢ふ

力無き身を、デッキの片隅の椅子にもたせて、上衣のポケットから守袋を取り出しました。母がなさけの守袋。今更のやうに打ち眺めて「うちへ歸りたい」――「おかあさん」と散る涙、折りから、誰やらデッキに上つて來る氣勢、つと立つて、私は彼方へ避けやうとしました。頭がフラ〳〵ッとして、バッタリ其處へ倒れてしまひました。「おゝ、あぶない、どうしたんです」と側に倚り來るは、見るからに慕はし相なおばあさん、「おゝ可哀相に顏色がよくありません…して失禮ながら、あなたは船客？、船員？」とかく問はれて老婦人は自らの身の上を語られますには、自分は永らく東京に傳道をして居つたが、今は故郷に落付いて、月に二度着く船を樂しく迎へて、日本水夫の爲め、困つて居る船客の爲めに働らくのを天職として居るとの事です。そして私が英國へ勉強に來たものゝ、迎への者と行違つて、明日を待つてお船に殘つて居ると聞かれ、「何にせよお一人になつてお淋しい事でせう。どうです、ソロ〳〵、ノースウレッチ市へでも行つて見ませんか、私が御案内しませう」

□ノースウレッチの町へ

あゝ、何とした奇蹟、奇蹟とはかう云ふ事を云ふのでせう。私は心から感謝して、守袋を又ポケットに收めました、「ごうぞよろしく」と挨拶し、念の爲め事務室を訪うて、「確かな方とは思ひますが、かう〳〵した婦人」と云はせも果てず「そりや日本水夫のママさんでせう」と室を出て彼方のデッキに向ふむいて立つて居るミスパーマーの天使の樣な姿を見つけるや「さうです、あれが正しく」と敎へられ「ではあの方に連れられて市を見物して來ますから」と告げて、着のみ着のまゝながらも外出の身だしなみして、私はいそ〳〵パーマーさんについて棧橋へと下りました。

□兩手一パイの買物

重つくるしく霧立ちこめた英國特有の空に夕日がくれた、うすくらがり、でも、私には旭輝く日本晴れの心地、頬を刺す寒風もいとはしくはありませんでした。「おゝ寒い事」と一丁許り歩いてから、パーマーさんは「之を」と御自分のしておられた暖い毛皮の襟卷を、フワリに私にかけて下さいました。身の周りの物も英國で整へた方がよいと、わざと用意しなかつたが出來れば今求めたいと告げると「それはお易い御用」と其處から電車で、十五分の後には、店美しく飾つた大商店の奧に腰をおろしました。「おゝ、これは割りに安い、良い品、あなたによく似合ふ」と數々の品をよっていただき、兩手に持ちきれない程一パイ買ひました。「之れですつかり此冬の英國レデーの用意は出來ましたね」とパーマーさんは笑つて顏を見るのでした。

□私は惠まれた者

「あなたは大變金持の方ですね」と、小さい聖い食堂で、あつさりした夕食をふるまはれた後パーマーさんにからかはれました。やがて私の留學生として此の地に參つた由を聞き、「何と云ふ惠まれた方」と云ふのでした。ほんに惠まれたればこそ、不肖の身にてありながら、留學生と云ふ榮譽をも荷ひ得たもの、留學生となりたればこそ、かうして英國にも來られ、天使の樣なパーマーさんにも逢はれたもの、パーマーさんにあつた上は、明日の迎へが來やうと來まいとも大丈夫……、ほんに私は惠まれた人、今朝からの苦い事は何も彼も眞の幸福の味をよりよく知らせんための藥味と思へば、人も世も嬉しく、況して山よりも高く海よりも深き親の恩、夫れよりも高く深きお上の御恩、天の恩、人の恩、只一身にあつめし心地して今買つて來た襟卷をかけ手袋の上からマッフにくるまつて、其外

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の荷物はパーマーさんに持つてもらつて船へ歸りました。

□英國の第一夜

大掃除濟んで隅から隅まで奇麗になつた船室へはいつてパーマーさんに手傳はれて寢床を拵へると「さあお休みなさい、お祈りをして上げませう」と云はれてやすめば、膝まづかるゝパーマーさん、赤心こめた五分の祈り、「安心してお休みなさい」とやさしい言葉をあとに、パーマーさんのなつかしい靴音、彼方へ彼方へ。私は頭をもたげて其足音が聞えなくなつて猶耳をそばたてました。もう十時、日の本の日本では今や十六日の夜あけ方、「頼は今日英國に無事に着くであらう」と母上はもうお目ざめになつて考へて喜んでゐられるかも知れない。あゝ嬉しい喜んで下さい、おかあさん、私はかうして恙なく英國にもう着きました。いざ安らかに英國の第一夜、赤の御飯の陰膳すゑらるゝ母上を夢になど見ませうよ、さらば！（ゑはり）

＊　＊　＊　＊　＊

くれなゐ

安中花子

赤き花こそ口づけぬ毒持つさ人のそしる
がいぢらしきより。
我が戀は濃ゝ美しく烈しかれ毒ある花の
くれなゐはよし。
不可思議は我が亡き後もつゝがなく照り
榮ゆといふ日輪の影。

リウマチの療法

私の實驗から

けい子

□春眠曉を覺えぬこの頃は、筋肉に緩みがくる爲めでもありませうが、リウマチや神經痛に惱む人が多うございます。俄かに一命にかゝはるといふやうな危險は無い代りに、なかなか根治し難い病氣で、且つ見かけは何事もなくて、病む本人は誠に氣がいらいらとしてつらいものです。

□私も數年前リウマチにかゝつて、醫者にもかゝり、湯治にも行き、マッサージも試み、殆どあらゆる療法を致しました。然し何れも一時の痛みを去るのみで、根治は致しませんばかりか、終には頭から足迄全身の自由を失ふやうになり、肋骨も冒かされた結果、呼吸が苦しくなり、醫者は心臟に故障が出來はしまいかと、大層心配されました。然るにふとした事から、日頃馬鹿にして居た灸療治を施してもらつて、すつかり全治致し以來五六年一回も再發しないで、身体は生れ變つたやうに丈夫になりました。

□その灸と申すのは普通の直接膚を燒くものとは違つて、子供にも堪へらるゝものです。すえ所も所謂灸壺と申す場所の外、何れでも骨と筋を避ければ、差支へありません。先づ痛む場所の成るべく近所で、骨と筋とをよけてしかも四方に感ずる場所、例へば頸ならば、肩の頸筋に通ずる所、手ならば親指と人差指との間といふ場所を撰び、大蒜をわさびおろしで下ろして、丁度大根おろしのやうになつたものを、こんもりと置きます。別にもぐさのふわりとしたのを直徑二三分の大きさに軟く丸めて、その上に載せ、線香で火をつけます。かうして三つでも四つでも周圍が赤くなつて、ピリヽと感ずる迄据えたらば、すつかり取り去つて、後との皮膚を微溫湯で絞つた手拭でそつと拭いて置きます。大蒜の臭みと、人によつて据え跡のかぶれるのが缺點ですが効能は實に著しいものです。面倒で、五日なり一週間なりこれを續ければ、大抵は根治します。

十一

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

髪の毛の手入れ（三）

抜毛や雲脂の多い人　赤毛や細毛の養生法

理容館主　遠藤はつ子

口抜毛の多い人　雲脂の多い人は束髪は別ですが日本髪でしたらば、結ぶ前晩位に解いて頭の地が赤味を帯るまで、揉ませると血液の循環がよくなりますから、自然抜毛も少なく、白髪になつたり致しません。枕禿などは全く血の循環を妨げるので起るものですから、毎朝枕の當つて居た處をよく揉んで置きますと、決して毛が其處の部分だけ、薄くなると云ふやうな事はありません。も一つは雲脂を取る事です。雲脂は毛の根を縮めて居るものですから、根こそぎ取つて終ふと、必らず毛が弛んで抜けて終ひます。ですから餘り浮いて困る様な場合には、其れ丈を梳櫛で梳き取つて成る可く雲脂を取らない様に注意する事が肝要です。

口癖を直すのに矢鱈に毛を揉んでも、毛が伸るものではありません。唯熱湯で癖伸しする時に、揉まずに櫛で梳きながら撫で下して行くか、湯氣で伸すのが、最も宜敷う御座います。結び上げてから、前髪等が分れて困ります時には、火を挿んで其の部分へ當すと直ります。

口一年毛と申す枝毛は、枝になつた處から、皆折れて、年取るに従つて短かくなつてしまひます。是はヘーヤ、シンジング即ち焼き止めて終ふより他に方法はありません。一と通り焼きますと、後は殆ど焼かなくてもよろしいやうです。一體婦人の毛も男子のと同じく、老年になりましても、生えもし、長くもなるのです。盛りの時代には少なくとも月に三分位は必らず伸びます。唯手入れが不充分である爲めに、長くなる可きものをも、反つて短かくして終ふ事が多いのですから、少し注意すれば目に見える様に立派な毛になるのです。赤い細い毛なども先を蠟燭（蠟燭に限る）で焼くと太く黒くなります。お下髪も鋏で毛先きを切るより焼いた方が毛の爲めに宜敷う御座います。

口油をつけますのに、毛にだけ付けるもので、濫りとしないで、型のいゝ髪に結べないのです。其の上付けた油は毛に對しては効果が少ないのですから、抜毛を指に巻き付けてこれに油を注いでよく頭の地に摺り付ける様に致すと少ない油で毛の滋養になる事が多う御座います。（終）

●春の白木屋　日本橋白木屋呉服店にては、四月一日より春季大賣出しを行ひ、各種の催物をなす趣なるが、其一は例年春秋二季に開催して一般の歡迎を博したる新製品陳列會にて、友禪帶地御召を始め毛織物モスリン木綿に至る迄本季の新流行品一切を陳列すると云へば來客は一巡して本年の新趣味に通ずる事を得べしとなり。次に一日より八日まで京都十六畫伯新作品展覧會なるものを開催する由又五月人形陳列會は今月十日より五月四日迄開催し、人形及幟類を一式蒐集し、正札にて販賣する事となり居れるが、本年は特製品の數も増し、大規模に陳列すべしと。最後に本年流行洋傘陳列會を開催し、春より夏にかけての男女用の洋傘を取揃へ販賣する趣なり。尚よせ切れ見切反物も特に品種を増し、一日より盛に賣出せり。餘興は「つくり浦島」と稱する少女劇例に依り喝采の中に連日演技を續くる事なるべし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

食物の三變遷

體力や思想に大に影響する

尾崎司法大臣 談

□私は性來食物については至つて無頓着でありました。これは父母の感化である共に、食物を撰り嫌ひする事は、東洋流の惡習であると考へてゐたからです。

□けれども、日本人の身體が小さくして力弱く、從つて氣性も弱いのを深く憂へて居た私は、食物に依つて强健にする事は出來まいかと考へたのです。そして彼の牛馬よりも小さい體軀を有つて居る狼が、牛馬をも獲つて喰ふ强さ、又は鳩よりも小さい百舌が鳩などよりも强いのは如何なる理由であるかと考へて見れば、狼は犬より少し大きい位の獸であるが肉食動物であり、牛馬は穀食動物でありますし、鳩よりも小さくて强い百舌も又肉食鳥であると云ふ事實を知るのであります。

□それで、日本人の身體を强くし、氣性を豪健ならしむるには、穀食より肉食へ移らなければならぬと思ふのです。豪健な肉食をせねば不可ぬ樣に思ひます。然し詩人や藝術家の如うに美妙精緻な思想を生み出すには、矢張り穀食をする方がよい樣であります。

□以上の如く私の食物に對する考は、初は無頓着、中頃少しく考へて來ましたが、現在の妻(テオドラ夫人)を迎へてからは、食物は活動力の源であると云ふので、妻が非常に注意して吳れますから、飮食物については私自身餘り云ふ必要もなく其資格も無い譯だけれど、お蔭で近來は食物の善し惡を見別ける能力が養はれて來ました。かく生理學的見地から食物を撰擇する結果は大變身體の爲めに良い如うである。殊に疲勞などについては甚だ著しい好影響がある樣に思ひます。

今週の惣菜

櫻井ちか子

▽鷄卵のサンドウイツチ　先づバタ小匙一杯位の中へ、溶いてある西洋芥子を少し入れて、能く練り交ぜてから、鹽と胡椒を適宜に加へて味を付けます。此の中へ茹玉子の黄味白味を一緒に交ぜながら、薄く切つたパンの片面に塗布き、其の上に別のパンにバタの塗布いてある片面を重ねて二枚合せにするのです。ハムのサンドウイッチも此と同樣に、ハムの薄切をパンに挾むのです。作り上げましたらば直に濡布巾又は紙に包まないと、パンがそれます。

▽魚の昆布しめ　幅の廣い昆布を、洗はずに砂だけをよく除り、俎板の上に廣げ、其の上に刺身の樣に切つた鯛か比目魚を一面に並べ、小口から昆布と共に卷いて、堅く紐で結んで、二三時間置くと、昆布の味が魚に附いて美味しくなります。これを膾又はおろし和へに致しますと、普通の酢の物よりも餘程おいしく喰べられます。

▽鰯の壽司　鮮しい鰯を三枚に下し、(小さければ腹を割つて骨を拔く)暫く鹽をして置き、後に酢をかけて置きます。肉の色が變つた頃酢から取り出して酢を切つて置くのです。別に酢の御飯を拵へ普通の握り壽司の樣に握つて、鰯を其の上に載せ、壽司箱の上に並べられるだけ並べ、其の上に板を置いて又壽司を並べ、其の上に今度は蓋をして輕い押を置き一二時間してから喰べます。

▽鮎壽司　鮎を脊割にして骨をとり、鹽を振りかけ、其の鹽のしみた頃上等の酢に浸けて二三時間置きます。御飯は普通の壽司の樣に味をつけて、鮎の腹一杯に詰め、手でよく押へて壽司箱に入れます。其の上に細かに刻んだ生姜をパラ〳〵と振りかけ、上から蓋をし半日位ゐ置くと食べられます。壽司箱がなければ、竹の皮に包んで押しても出來ます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

金毛の盾

薄田斬雲

太古、今の黑海の東の岸にコルチスと云ふ國がありました。其國に黃金色の羊皮の盾があつて、夜目にも數里の間を照らし、夜光の珠とも申そう寶物でした。處が希臘の英雄ジェソンが此の盾を取つて來やうとて、其の仲間五十人の少年勇士と共にコルチスに渡りました一行五十人の少年勇士は一艘の大船に乘つて地中海を發し黑海に入り、數年を經て漸つとコルチスの國に着きました。コルチスの王樣はイノチスと申しましてジェソン一行が金毛の盾を取りに來たと聞き、大變な御立腹で「怪しからん小僧共だ、靑二才の癖に、余が唯一の寶物を取らうとは慮外千萬、可し一ッ彼等を威かして匆々追つ拂つてやらう」との御意。依つてジェソンに向つて「お前方は折角遠方の所を參つたのだから、彼の金毛の盾を取らせもしやう、が、夫れには此方にも注文がある。私に二頭の猛しい牡牛がある、お前が明日此の牛を馴らして二町歩の畑を耕し、其處へ私が藏つてある蛇の齒を播くのだ、此の難行が仕終せたなら彼の盾は望みに任かして取らせる」

ジェソンは一旦船へ歸て仲間と相談をして見ましたが、聞けば其牡牛と云ふは、脚は鐵の樣に堅く角は刄の如く鋭く口からは火を吹いて居ると云ふ、又蛇の齒と云ふのは、夫を播くと共に、一面から甲冑を着た兵隊が幾千人となく現はれてジェソン一行に切つてかゝるのだと云ふ此難業はとても仕終せるものではありません。然るにイノチス王樣に一人の姬君がありまして、ジェソンの凜々しい姿を愛でゝ夜になつて、窃つと船へ來てジェソンを呼び、或る靈藥を贈りました、そして其の藥の用法も詳しく敎へました。ジェソンは大に喜び、翌朝日の登るを待つて五十人の仲間と共にイーチス王樣のお宮に押かけ、「昨日話のあつた牡牛を疾く出せ」と叫びました。イーチス王樣は「憎き小童の振舞かな、さらば牡牛を出して彼等を一突きに突殺させよ」とばかり、二頭の猛牛を出しました。牛は刄の如き角を振り、眞一文字にジェソン目がけて突き掛りましたが、ジェソンはピクともせず兩の手に一頭づゝ、猛牛の角を捉へますと、牛はハア〳〵息を切らして踠けばかり身動きもなりません。ジェソンは前夜、姬君から送られた靈藥を身に塗つて居るので、力は人間二十人分にもなり、切つても突いても傷一つ付かないのです。

やがて牛は羊の樣に柔順しくなりました、ジェソンは之を使役つて難なく二町歩の地を耕し、イーチス王樣が藏つてある蛇の齒を播きますと、見る〳〵數千の兵士が畑の畦から現はれて槍刀を振つてジェソンに砍つて掛ります、其時ジェソンは我が兜を取つて彼等に投げ付けました。此兜にも彼の靈藥を塗つてあるので、兵士等は混亂して味方討をし、一人殘らず死んで了ひました。かくしてジェソンは金毛の盾を取つて希臘に凱旋しました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ブールタスの妻 ポーシヤ

□

ブルータスは正義の念の強い英雄であつた。そして溫厚な德を備へて居たのでローマ市民の人望を一身に集めて居た。當時旭日昇天の勢であつたジュリアス、シーザーはブルータスの恩人であつた。そしてシーザーには多くの敵があつた。そしてしまいにシーザーは、ローマ共和國の仇敵であるといふ事に定められてしまつた。そして共和國の爲めに、シーザーの命は奪はれなければならぬと云ふ事になつた。

□

此陰謀の企てられた時ブルータスは其仲間に引き入れられた。國家の爲めだと云つて誘はれた。ブルータスは苦しい立場に立つた。日頃の恩義をどうしやうかと考へた、日夜思案をこらした末遂に陰謀に味方する事に覺悟を定めた。しかし此事は一大事であるから、妻にも打ち明けずに秘して居た。

□

妻はポーシヤと云つて、其頃の名士ケートーの娘であつた。聰明な妻は夫の樣子に直に氣がついた。何か仔細があるのでせう、打ち開けてもらひたいと度々夫に請願した。それでもブルータスは女だからと危んで容易に事實を告げなかつた。

□

ある日夫が外出から歸つて來るとポーシヤは床に就いて臥せつて居た。夫が枕もとに坐つて樣子を聞くと、錐に突きさゝれた股を見せた。「私はケートーの娘で、そしてあなたの妻となつたのです。女でも卑怯な心を持つては居ません」ブルータスは嘆息して、「私も御身の夫として恥かしくない行爲をしやう」と云つた。そして一部始終を打ち明けた。

其當日となつた時ポーシヤの心配は一通でなかつた。夫の身の上を案じて、幾度となく使者を出して樣子をさぐつた。

□

ブルータスは首尾よくシーザーを斃したけれども、其結果は豫期したほどに思はしいものでなかつた。共和政府の設立は出來ず、却て人民の迫害に苦しめられた。そこでブルータスは暫らくアゼンスに行つて同志を募つて再擧を謀るつもりで本國を立ち退く事になつた。ポーシヤは海岸まで送つて來てどこまでも一所に行きたいと哀願した。それでもブルータスが聞き入れないのでとう〳〵思ひとまる事にした。

□

ブルータスは、ギリシヤからスレースに行つて、十萬の大軍を催して、フイリピーでアントニーと戰つた。ブルータスの運がつきてしまつたのか、軍は散々に破られた。そしてブルータスは戰場に屍を曝すやうなはめになつた。

□

之を聞いたポーシヤは茫然としてしまつた。天地の間に只一人とたのんだ人は遠い異鄕で戰場の露と消えたのであつた。暫らく所を異にして居るだけでも堪へがたい悲しみであつたのに、今はいづこの果てまで尋ねても地上で相見る事は叶はなくなつたのである。ポーシヤは晝も夜も涙にくれた、そして一時も早く夫

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のそばへ行きたいと思つた。そしてしばしば自殺をはかつた。しかしいつも家人に見とがめられて果す事が出來なかつた。或日遂に家人の目を偸んで、燃えて居る炭火を口の中に押し込んで意の如く自殺を遂げた。かうしてポーシャの魂は戀しい夫の跡を慕うたのであつた。(翠子)

京のたび

黒崎えつ子

□

教へ子を榮えある卒業式に列らせ世の一階段を上らせて、ほつと息ついた私は、春の休みを利用して、京の旅を思ひ立ちました。御大典の御盛儀の御跡を拜觀しやうとてゞあります。廿七日午後八時、友もなく只一人神戸直行の列車に乘じて、翌朝午後九時には、早くも京の人となりました。早速二條離宮行電車に打ち乘り、離宮前に下車し、二列縦隊で内苑に入りましては、さすがに靜肅で、神々しさの身に迫るを覺えました。

□

大嘗宮はさながら其の當時を忍ばせて莊厳華麗たとへやうもございません。人工美を盡くした天井の圓案は巧妙さに人を醉はしめ、舞樂殿の朱塗の廻廊を見ては、五節の舞姫が濃艶な姿を思はせるのでした。玉座は遙かの廊を隔てゝ設けられ、御後ろの壁は緑滴たる斗りの墨絵の松を描かれ、雄大な光景に心膽を寒からしむるばかりでありました。竹内栖鳳畫伯、野口小蘋女氏の悠紀主基の金屏風に、何れも丹精を凝らせられたもので、四邊を一層厳かにして居ります

□

離宮の内苑のまことに質素に拜觀せらるゝのは、一層身にしみて有り難く感じました。離宮を出で電車に乘り御所に向ひました。廣々した芝生に老松や小松が、長閑に生えて居る邊り、鴨川に通ずるさいふ細く澄み渡つた流れなど、何れもゝしきの大宮人を忍ばせました。靜々さ歩みを運べば、愈よ此度御即位式を行はせられた紫宸殿を拜するのでした。大正四年十一月十日忘れもしない午後三時三十分學校に參集して、小國民が一齊に萬歳を三唱した事を頻りに思ひ合せて感慨無量でありました。なほ獨り口の中に萬歳を三唱して此處を辭さうさしますさ、右近の橘は枝もたわゝに黄金の實をつけて、輝いて居るのを見られました。

□

これより大嘗宮へさ向ひました。こゝの悠紀主基兩殿は屢々報ぜられたやうに純古式に範り、老松の樹立の間、檜造りの建物、白砂青松をめぐら

さし、いかにも調和のよい餘韻深きものでございます。暫しは只一人樹の下に我れを忘れて佇んで居るのでした。御苑の片隅に今を盛りと咲きにほふ眞紅の椿が、やがて立ち去らうとする私を意味ありげに見送つて居りました。

□

翌日は桃山御陵參拜に參りました。先づ御手洗にて口すゝぎ、東陵を拜して、照憲皇太后の御陵に詣でました。次で明治天皇の御陵に詣でまして、只有り難さに涙こぼるゝばかりでございました。十下座して合掌すれば、御偉業御盛徳を追懐し御威徳を忍びまゐらせ、四邊寂として聲なく、前は伏見の連山霧の中に眉引き、下は宇治川のゆるく流るゝを見る高莊幽雅の地、盡きせぬ感慨を懐にして、暫しは去りがてに過しました。

□

多年國民教育に從事して居る身は單身入洛して、御盛儀の御跡を拜し、今御陵を拜觀するの光榮を荷ふて、國家の爲めになほも盡せよとの有難き御言葉を賜はりたるやうに、いさゝわが責任の重きを感じました。京の地はさながら皇室の化身の如く、行く人をして皇室に對する敬虔の念を養はしむる事はこの地の一大感化力と存じました。みやびの都、ゆかしの京よ、さらば。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

全譯 何處へゆく（十五）

松本雲舟

別離の三

リジャはまたもやポムポニャの頸に縋つて、小さいアウルスや、その敎師である老ひたる希臘人や、自分を育ててくれた女中や凡ての奴隷達に別れを告げに往つた。その中にプラウチウスの家で、ウルスス又は熊と呼ばれてゐる巨大な肩幅の廣いリジヤ人があつた。彼はリジャや其の母や奴隷達と一緒に羅馬の陣營に來たのであるが、今ポムポニャの足下に跪づいて、恁う言つて嘆願した。「どうぞ、奥様、私の女主人のお伴をさせて下さい皇帝の御殿でもお孃様に仕へて、御保護をいたしたいですから」

「お前さんはリジャの僕でありまして、私の僕ではないのですから」とポムポニヤが答へた。「でも、皇帝の御殿に、お前さんが入ることが出來るでせうか。どうして彼女を保護することが出來ますの」

「別に方法も知りませんが、唯私には、木でも折るやうに鐵を折ることが出來ますので」

折りしもプラウチウスが側へ來て、この話を聴いて、反對を唱へないばかりか、自分達にはウルススを留めておく權利がないと告げた。皇帝の命令で、人質としてリジャを遣るのだから、それと同時にリジャの從者をも皇帝の保護の下におかねばなるまい。恁う言つてプラウチウスは從者といふ名義で、リヤジに必要なだけ澤山な奴隷を一緒にやることが出來やうとポムポニャに囁いた。百人の長もこれを拒みはしまい。

さういふ事になれば、リジャも心強いわけなので、ポムポニヤは僕達を選んでリジャにつけてやることが出來るのを歡んだ。そこで老僕ウルススのほかに、髮を結ふことの上手なサイプスル生れの二人の希臘の女と沐浴の世話をする二人の獨逸の娘を名ざした。ポムポニャの選んだのは、皆新らしい信仰者であつた。ウルスも數年このかた新らしい信仰に歸依した。それ故にポムポニャは僕達の信仰のために心丈夫にも想ひ、又間もなく眞理の種が皇帝の家に播かれることを考へて慰める所があつた。

このほかにポムポニヤは皇帝の開放した奴隷の女であるアクテヤに一筆書いて、リジャの保護を依頼した。ポムポニヤは新らしい信仰の歸依者の集合ではアクテヤを見たことはなかつたが、アクテヤが新らしい信仰者を助けることを拒みはしない、自分も熱心にタルソの保羅の書翰を讀んでゐると聽いた。又この若い開放婦人はネロの召使の女達と毛色が違ふので絶えず苦しんでゐるさうだ。要するにアクテヤは御殿における德の化身であつた。

ハスタは手づからこの手紙をアクテヤに渡すことを約束した。王の姫樣が從者

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を連れて行くのは尤もなことなので、御殿に侍達を伴ふことを拒まなかつた。反對にその人數の尠ないのに驚いた。ハスタの唯願ふ所は出立の用意を急ぐことであつた。皇帝の命令を行ふのに不熱心だなぞと讒訴されぬものでもない。

別離の時は來た。ポムポニヤとリジヤの眼はまた涙に溢ふれた。プラウチウスは娘の頭に手を按いた。暫らく立つて、小さいアウルスが姉さんをやるまいとして小さい拳で百人の長を脅しながら泣き叫けぶ聲に送られて、兵隊は皇帝の御殿へリジヤを連れて往つた。

老將軍は轎の用意をせよと命令してから、繪畫の陳列室へポムポニヤを連れて往つて、恁う言つた。「これ、ポムポニヤ。無駄骨かも知れんが、皇帝に御願ひして見やう。セネカの意見は何んにもなるまいが、セネカにも遇つて見やう。ペトロニウスとヴイニチウスとが大分勢力があるのでな。皇帝は多分リジヤの國民のことなぞ聽いてはゐなかつたらう。人質としてリジヤを要求したのは、誰かの差金なことは明白ぢや。誰れだか推量しても六ケ敷くはない」

ポムポニヤは激した眼をあげて、「ペトロニウスですか」

「さうぢや」

一寸默つてから、將軍は語り績けた。

「あの良心のない穢はしい人達に閾をまたがせたので、とんだ事になつた。ヴイニチウスが私共の家に來た時が、抑々禍ひぢや。ペトロニウスを連れて來たのは彼の男ぢやからな。あゝリジヤは可哀想だ。彼奴等の欲しいのは人質ではなくつて、賣女ぢや」

怒と助けなき激昂と養女に對する憫れみとで、プラウチウスの聲はいつもよりも嗄れてゐた。暫らくは自分の感情に打克たうと努めたが、その握り占めた拳はいかに心の爭闘の激しいかを示した。

「私は神々を尊敬してゐた。でも今私は神々はこの世を支配してゐないやうに思ふ。唯一つ、惡心な復讐的な鬼怪な神があるばかりぢや、その名をネロといふ」

「あなた！」とポムポニヤは叫んだ。「神様の御前には、ネロなぞは一握みの塵も同様です」

十八

プラウチウスは繪畫陳列室の寄木細工の上を重苦しく歩いた。これまで幾多の勇敢な働きをして來たが、こんな大きい不幸に遇つたことはない。こんな打擊を蒙らうとは想ひもよらなかつた。老將軍は嘗て意識した以上に深くリジヤを愛してゐた。リジヤを奪ひ去られた心持はなんとも言ひやうがない侮辱を感じた。今まで輕んじてゐた手が自分の上に下されたのだが、それに抵抗する力のないことを悟つた。

遂に心に覆ひかぶさつた怒に打勝つて、プラウチウスは恁う言つた。「ペトロニウスは皇帝のために私共からリジヤを取つたものではなからうと想ふよ。ポツペヤの復讐が怖いからな。だから、自分のためにか、ヴイニチウスのためにリジヤを欲したのぢや。今日よくその所を確めやう」

やがて間もなくプラウチウスは轎へ乘つて御殿をさして往つた。獨り殘つたポムポニヤはまだ姉さんのために泣いて、皇帝を罵つてゐた小さいアウルスを慰めて居つた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

◉畝傍山陵御親祭

神武天皇大和橿原の地に都を定め給ひて七十六年畝傍山東北陵に國家鎮護の神とならせ給ひてより二千五百年を閲したる大正五年四月三日、百二十二代の帝今上天皇陛下には、皇后宮を伴はせられ、親しく皇祖を山陵に祀られ給ひぬ。之れより前、皇后陛下には三月廿九日都を御發あらせられ、名古屋離宮に一夜の鸞輿を駐めさせ給ひ、三十日は伊勢に進御宇治山田に御泊、四月一日奈良に御着相成り給ひき。天皇陛下には四月一日午前九時東京驛御發輦名古屋御一泊、二日奈良に聖駕を進められ、御先着の皇后陛下と御共に御座所に入らせ給ふ。かくて三日の朝は天皇、皇后兩陛下には御機嫌いと麗はしく畝傍山陵に聖駕鸞輿を進めませ給ひ、有司百官の參列せる祭場に成らせられ、大元帥陛下には御拜の後玉音朗らかに御告文を奏薦遊ばされ、皇后宮の御拜ありかくて神武天皇陵の御拜終れば兩陛下は御馬車を聯ねさせ給ひし橿原神宮に向はせられ、神殿に御拜の事あり、玆に皇祖二千五百年式祭を御滯りなく畢させ給ひぬ。此日六千萬同胞は等しく此佳き日を祝ひ奉りき。

◉**奈良女高師へ行啓**　皇后陛下には學事御奨勵の大御心より、四日奈良女子高等師範學校へ行啓、各教科の實況並に生徒の製作にかゝる成績品御巡覽遊され給へり。

◉**陸軍大臣更迭**　岡陸相は病氣に付辭表提出中の處愈々御聽許相成り其後任として大島陸軍次官三月三十日親任されたり。

◉**地洋丸香港沖に坐礁**　東洋汽船會社の地洋丸（一萬三千四百三十一噸）に三月三十一日未明香港沖にて暗礁に乘揚げ船體に大破を生じたるが、乘客二百廿九名に英國驅逐艦に救助さる。

◉**乘客船員百十二名行方不明**　九州汽船會社所屬若津丸（四百七十二噸）は四月一日午前十一時肥前五島沖の暗礁に觸れ沈沒し乘客九十六名乘組員十九名中三名無事他の百十二名不明となれり。

◉**乃木家の本家現る**　目下鎌倉に住する乃木申造（四二）と云ふ人、乃木伯爵家を其の末家なりと稱し居れり。申造氏は退職三等主計正なり。

◉**爆彈事件の豫審決定**　福田和五郎一派及び田中弘之等に對する大隈首相狙撃爆彈事件は豫審終結し何れも有罪と決定せり。彼等は大隈首相の外尾崎法相、黑岩萬朝報社長等をも狙撃せんと圖るうち捕はれたるなりと。

◉**陸軍將校自殺二件**　第四師團輜重兵第四大隊附中尉岡田圭三（二八）氏は三月卅日夜同少尉曾谷壽夫（二五）氏の止宿せる大阪東區兩替町養父牛四郎方二階にて短刀を以て同少尉の心臟を刺して即死せしめ自分も其場に腦膜を突刺して自殺を遂げたり、原因は區々取沙汰さるゝも不明なり。又府下赤羽近衞工兵大隊第三中隊長工兵大尉正七位八木彌造（三〇）氏は有望なる青年士官なりしが過度の勉強にて精神に異狀を呈したるものゝ如く四月一日夕自宅に於て切腹し相果てたり。氏は豫て婚約ありし廣島市の某少將令孃と結婚すべく自殺の日出發する筈なりしと。かくも不祥なる青年士官の自殺を見るは國家の爲め憂ふべき事なり。

◉**白銅と銅貨の改鑄**　豫て噂ありし五錢の白銅、一錢銅貨、五厘銅貨の三貨幣は愈々四月一日以後の新年度に改正さるゝ事と相成りたるが、多分五月頃より大阪造幣局にて鑄造さるゝ筈なれば民間に現はるゝは六七月頃なるべしと。新五錢白銅は中央に丸い孔が開けらるゝより從來の如く二十錢銀貨と間違ひなきたさるゝ事重なる特長なり。尚新一錢、五厘銅貨に何れも舊銅貨より其型少なるべしと。

◉**一月以降の海外貿易**　□大藏省の發表したる三月下旬の對外貿易は輸出三千二百三十六萬三千圓、輸入二千四百三十六萬九千圓にて差引輸出超過額七百九十九萬四千圓を示し、一月以降の出超累計額は四千二百二十四萬八千圓に達せり。

◉**幼稚園の母ブロー女史逝く**　亞米利加幼稚園の母と呼ばれしスザン、ブロー女史は三月二十八日逝去せりと。

◉**花蹊女史喜壽の祝ひ**　我國女子教育の爲めに貢獻する所多く、曾つては叙勳の榮を擔へる跡見女學校長跡見花蹊女史は、本年七十七歳の高齡に達せられたるを以つて、女史の教へを受けたる門下の貴婦人達發起となり、來る五月九日小石川柳町の同校に於て、盛大なる喜壽祝賀會を催すべしと。又當日は黑田清輝畫伯の筆になりて、昨秋文展に出品せられたる女史の肖像除幕式をも擧行する筈なり。

◉**竹澤女史の訃**　昨年來丹毒症にて引籠り中なりし私立神田高等女學校長竹澤さと子女史は、去る廿四日午後藥石効なく、遂に五十八歳を一期として逝けり。女史は明治十三年女子高師を卒業後、一度結婚したるが不幸にして破鏡の悲しみに會ひ、爾來獨身にて二十餘年間孜々として女子教育の爲めに盡し、利する處甚だ多かりしに、誠に惜むべき極みなり。

◉**遣英救護班報告會**　日本赤十字社篤志看護婦人會にては、去る卅一日午後二時より同社樓上に於て、曩に歸國したる遣英救護班の在英中の狀況報告會を開き、當日は總裁閑院宮妃殿下を始め東伏見宮、梨本宮、久邇宮各妃殿下の御臺臨あり、席上鈴木醫長の滯英中の感想談等もありたり。

◉**婦人記者倶樂部**　四月の例會を早め、三月卅一日赤坂溜池三婦人矯風會内に開かれたり。

◉**中央佛教會館の建設**　佛教各宗僧俗有志の發起に依り御大典記念として東京市内樞要の地に中央教會館を建設すべく事務所を本郷區弓町一ノ二に置き專心建設事務の進捗を圖りつゝありと。

女學校だより

△**神田高等女學校**　一昨年來苦心したりし學校敷地も、神田區内及び其の他有力者の後援により今回外神田仲町二丁目に適當なる場所を得たれば、同所に改築移轉の豫定にて目下其の筋へ認可申請中なり。

△**女史音樂學校**　神田錦町の同校にては今回邦樂科を新設し、先づ長唄舞踊の二科を實施する由。

△**日本女史大學校**　本年は同校創立十五年に相當せるを以つて四月二十日盛大なる記念祝賀會を擧行すべく目下準備中なり　尚ほ同日は、御大典記念の爲め新築せる家政研究館の定礎式をも行ひ、引き續き廿一、廿二兩日は卒業生によつて組織せらるゝ櫻楓會大會をも開催すべし。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

個人消息

△跡見女學校 校長跡見花蹊女史の喜壽祝賀會を來る五月九日開催十、十一の兩日大慈善市を開くべしと。

△青山女學院 本年度より家庭科及び研究科の二科を新設し、目下生徒募集中なり。

△都筑孝子 (馨六男母堂)三月二十九日八十才にて逝去さりし。

△安井哲子 過日來病を患ひ引籠らる。

△三浦環子 北米太平洋沿岸興行を終り五月八日紐育より倫敦に向ふ筈なりと。

過去帳

▲陸軍中將中牟田倉之助(八十一歲)三月三十日、リウマチスに肺炎併發。▲短歌界古典派の重鎮海上胤平(八十八歲、三月二十九日老衰)▲曹洞宗大本山永平寺貫首福山默童禪師(七十六才、三月廿日九州天草天慶寺にて、急性肺炎)▲元文展審査委員岳頭俊卌(六十六、四月二日、胃癌)

◉電話係か取次にでも雇はれたいといふ方がありまず。二十五歲の婦人です。(記者)

編輯室より

▲本誌の愛讀者で名古屋の小學校に奉職さるゝ市川房江さんが、春休みに東上された序を以て、態々此處をお訪れ下さいました。初めてお目にかゝつた心地もせず、いろ〳〵打解けたお話をして誠に樂しうございました。かやうな同志が其處にも此處にも數を加へて行くとは、本誌の此上なき誇りでございます。

▲新らしい月と共に、讀者の皆樣どうぞ一人宛でも本誌を御紹介の上、御勸誘下さいまし。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉なる調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)
人事相談所

婦人週報
(每週金曜發行)

定價表
△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ケ月(四部又は五部)金貳拾錢
△三ケ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

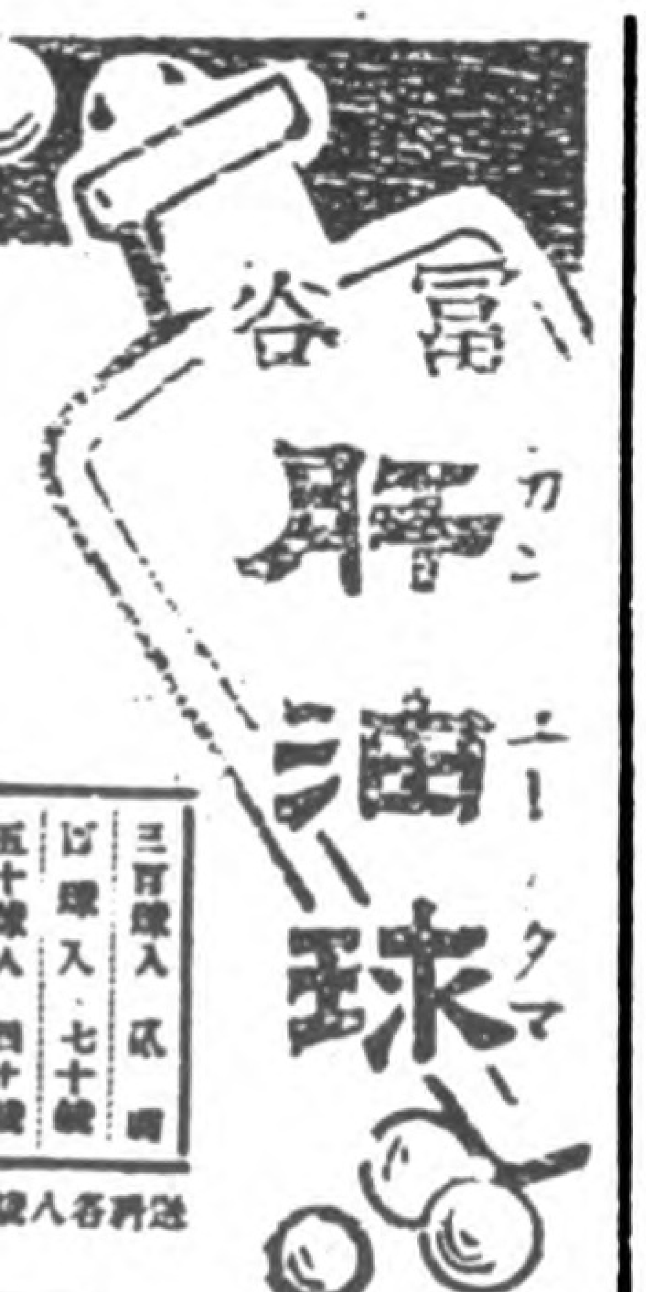
注意
▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行兼編輯印刷人 小橋三四子 東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所 東京支店 福音印刷合資會社
發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番 電話番町四五六六番

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばれんとする者にも懇切に敎授す。家庭的寄宿舍の設けあり。ピアノ個人敎授の需めに應ず
本鄕區彌生町三番地
英語専門私立 櫻井女塾
電話下谷六八一五番

肝油服用者之福音



最新式の軟質膠球劑絕對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である

諸大醫の賞讃
肝油球の特効
身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の惡しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人

發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話新橋三四十九番 振替東京七〇八一番

體力精力增進に今が肝油服用時期

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地(市ヶ谷見附内)
電話番町六二番

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱(從停車場半里)
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります
和洋服 外套インバ東コートネル・セル・ショール半襟毛皮等のクリーニングと染色を丁寧親切迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前、往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京至誠病院
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二三五七

齒科

ドクトル 富田貞一
日本橋區高砂町六
(久松町停留場より西一丁)
電話浪花五四〇五

殺菌と血止めに便利なる
毒消し筆
一本金拾錢 送料金貳錢
●毒虫、蚤、蚊にさゝれた所の毒を消しかゆみを去り
●創口の血を止めて其場所を殺菌す
●携帯至便●使用簡便●殆んど永久に用ひられる●是非一本を試みあれ
(注意)參錢郵券四枚封入御注文あれば即時發送す
發賣元 目白藥局
小石川區高田老松町十七 振替東京三一六九二

●書籍取次販賣 送費無料
新本何でも送金次第直に送附(振替四四九六)
神田表神保町十 書肆 興樂房

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

家庭的改良下宿 機山館

麴町區飯田町一ノ七
九段坂下停留場傍

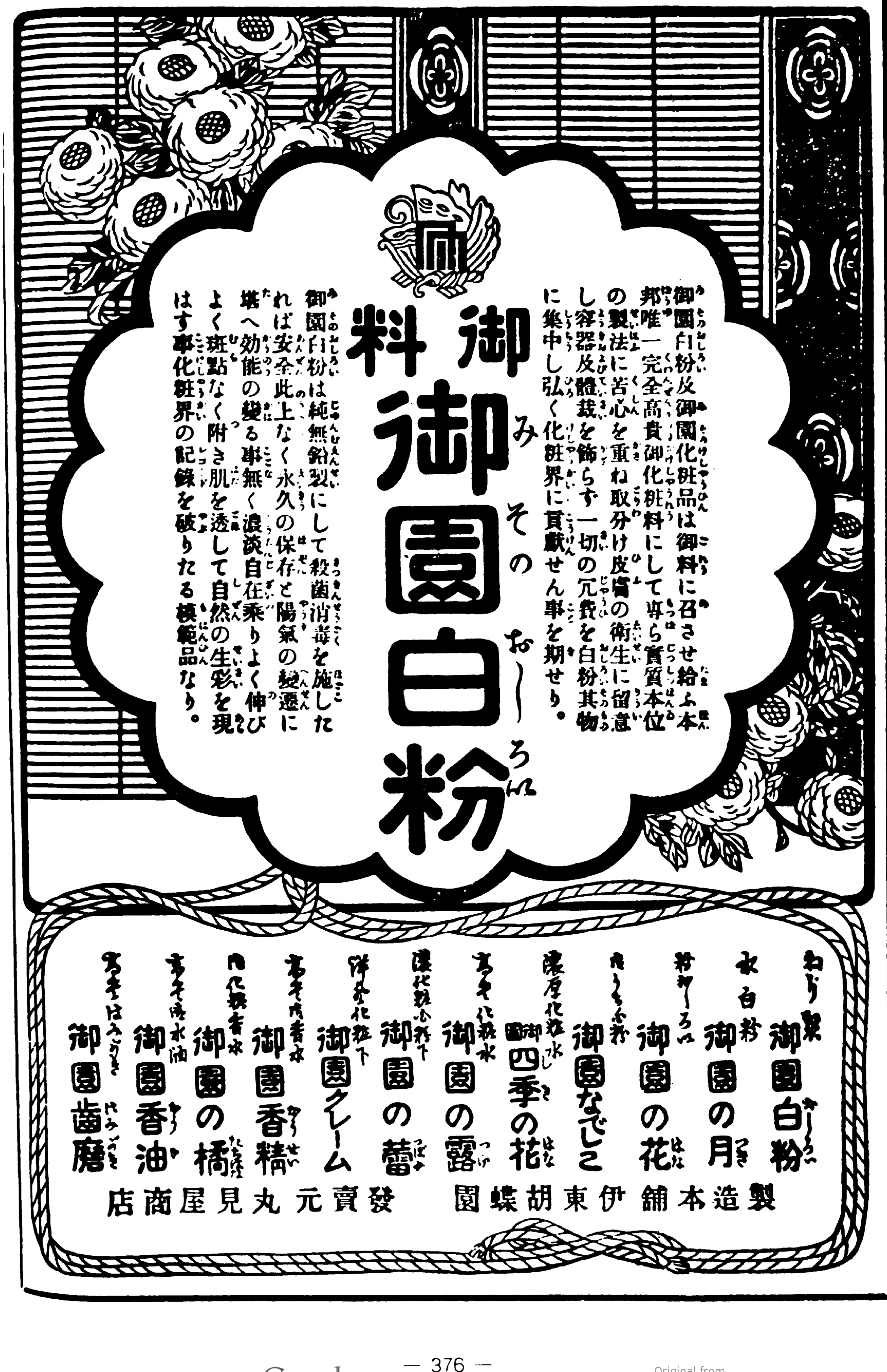
京都染物

東京市本郷區湯島新花町八番地
井筒屋支店
中村榮次郎
電話下谷五五六七四
(御注文の節は御一報被下候へば早速御伺可申候)

個人教授 裁縫技藝

◎生徒募集家族的寄宿の便あり
●造花●摘細工●縫細工●綿細工●編物●袋物●刺繍●壜細工●儀式用折紙●水引結方
入所時間科目隨意
大妻技藝傳習所
麴町區富士見町五ノ二

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA